



目次

概要.....1

感想・分析.....2

主なプレゼンテーション・議論.....2

 (1) INOVOR.....2

 (2) QUASAR.....2

 (3) WalfPack Space Hub.....2

 (4) ARLULA.....2

 (5) HEO Robotics.....2

 (6) ISG: The Industrial Sciences Group.....2

ちょっと一言.....3

概要

2023年2月28日(火)から3月4日(木)の間、オーストラリアビクトリア州 AVALON 空港で開催された AVALON2023 という展示会に参加した。AVALON 空港はメルボルン郊外にある地方空港で、軍民共用空港となっている。AVALON は正式には Australian International Airshow, Aerospace and Defence Exposition と称する展示会であり、AMDA Foundation

(オーストラリアの防衛・宇宙関連非営利財団)が主催している。上記期間は Industry Days であり業界関係者のみを相手とした展示・一部プレゼンテーションが行われ、その後の3月5日(金)が一般公開日となっている。この展示会はむしろ AVALON Airshow として有名であり、一般公開日には戦闘機などの防衛航空機のデモ飛行を見るマニアが詰めかけるとのこと。

この展示会は基本的には航空機を中心とした防衛の展示会であり、宇宙関連企業



としては、欧米の宇宙企業、オーストラリアの主要宇宙企業が展示していた。AVALON は通常 2 年に一度開催され、前回は 2019 年とのこと。2021 年は COVID-19 のため中止であった。今回の参加人数は 48,516 人と発表された。今回 COVID-19 明けということもあり、2019 年に対して 24% 増である。また展示も 800 社近くとなり、同じく 2019 年に対して 14% 増となっている。日本からの参加者は商社など 10 人以下であり、展示は日本航空宇宙工業会(SJAC)が一社、2024 年開催の国際航空宇宙展のプロモーションをしていた。

なお今回オーストラリア貿易投資促進(Austrade)の紹介で、AVALON2023 の後シドニーにてオーストラリア宇宙スタートアップを数社訪問した。

感想・分析

[オーストラリア宇宙ビジネスの概要]
<以下略>



[印象・評価]
<以下略>



主なプレゼンテーション・議論

(1) INOVOR

<以下略>



(2) QUASAR

<以下略>



(3) WalfPack Space Hub

<以下略>



(4) ARLULA

<以下略>

(5) HEO Robotics

<以下略>

(6) ISG: The Industrial Sciences Group

<以下略>

ちょっと一言

ついにやってしまいました、食べてしまいました。
カンガルー!

ホテルのそばのビヤホールに入ったら、カンガルーというメニューがありました。他のステーキやフィッシュ&チップスはまあどこでも食べられるし、値段も牛よりも安いぐらいだし……。

メニューにはカンガルーフィレのスパイス味との記述がありました。出てきた肉は確かに赤身の肉で、

獣臭もそれほどはありません。あっ、スパイスとソースでごまかしているのかな。



メニューには以下の説明がありましたが、自動翻訳で訳してもそもそもどんなものかが分からない。

Spiced Kangaroo Fillet

Parsnip puree, roasted swedes, bush tomato gel & pepper jus

(翻訳結果)カンガルー肉のスパイス煮

パースニップのピューレ、ローストスウェード、ブッシュトマトジェル、ペッパージュース

パースニップっていったいなんでしょう。で、肝心の味ですが……。う～ん。

ちょっと酸味のあるソースの味で食べて、そんなに固くもないけど……。

牛や豚、羊っておいしいんですね。もう一度食べるかと言われると、まあ今回は経験ということで終わりにしましょう。

本報告書へのお問い合わせは：



株式会社 サテライト・ビジネス・ネットワーク

<https://sat-biznet.com/contact-us/>

葛岡 成樹



ユーロコンサル日本事務所

<https://www.euroconsult-ec.com/contact-us/>

葛岡 成樹